

【会議録】

実施日時	令和7年3月27日（木）、10:00～12:00	実施場所	本庁舎4階会議室
会 議 名	令和6年度第2回越谷市広報広聴専門委員会議		
件名	(1) 令和6年度下半期における広報活動・シティプロモーションの推進に関する主な取り組みについて (2) 令和7年度における広報活動・シティプロモーションの推進について (3) その他		
出席者等	出席委員 吉野委員、櫻井委員、駒崎委員、白井委員、江原委員 欠席委員 田中委員、川本委員 事務局 広報シティプロモーション課（水口課長、小塚副課長、松川主査）		
要旨： 令和6年度下半期の広報シティプロモーション課における取り組みについて事務局から説明の後各委員から意見（助言）があった。			
内容； ●令和6年度下半期における広報活動・シティプロモーションの推進に関する主な取り組みについて (委員) SNSを使った情報発信は活発になっている。その効果についての考えは。 (事務局) 発信件数やフォロワー数を定量的に把握し効果測定している。発信件数およびフォロワー数については増加している。今後は、情報発信の目的である認知獲得や行動変容等について「見える化」していきたい。 (委員) 行政情報やシティプロモーションが目に見えて活発になったと感じる。 (事務局) 行政情報に限らず、市民とまちとの関わりについて積極的に配信するよう令和6年度から取り組んでいる ●広報紙リニューアルについて (委員) 11月号のリニューアルで大幅に変わって、特集をはじめ内容が充実した。これまで広報紙を読んでいなかった家族も読むようになった。 (事務局) リニューアルをして、読者である市民からの反応も好意的なものとなっている。また、取材の対象者からも喜んでもらっている。取材の希望や問合せが増えて、好循環が生まれている。 (委員) ネタ探しが大変なのではと心配したが、市民とつながるというのは大変良いこと。継続			

して取り組んでもらいたい。

●シティプロモーション推進に関する取り組み「水遊都市 KOSHIGAYA」について（説明後、「KOSHIGAYA 水遊都市伝説」の動画を見ていただく）

（委員）「これが越谷？」というギャップがあることもプロモーションとしてインパクトがあり、良いと感じる。また、今回のプロモーションをきっかけとして、越谷のイメージを作り上げてほしい。

（事務局）若い世代にも越谷市の魅力を身近に知ってもらい、巻き込んでいく必要があると感じこのようなプロモーションとした。

（委員）市内の人が活動し越谷市を盛り上げていくという視点と、市外の人に向けたアピールの視点は異なる。そのことを認識してプロモーションを推進してほしい。若い人が越谷市の魅力を知るきっかけとなれば良い。

（事務局）プロモーションのターゲットを明確にし、戦略的に取り組んでいく。また、市内小学校と連携して、授業の中でも取り上げてもらえるように働きかけていく。

●民間事業者による広報紙配布（ポスティング）の試験的实施について

（委員）アンケートのとり方について、目的を明確にして進めてほしい。

（委員）自治会未加入者への周知等が課題となる。

（委員）広報紙の配布を希望しない世帯もあるのでは。

（委員）自治会加入率の低下につながる可能性もあり、住民相互のつながりが薄れる懸念もある。

（委員）広報紙以外の地区だよりや社協だより等の配布も課題となる。

（事務局）広報紙の全戸配布については、地域の実情により要望が異なっている。自治会での配布、民間事業者等によるポスティングのメリット、デメリット、コミュニティに与える影響等について試行と検証を行う。

●その他

（事務局）次年度について、テレビ、ラジオや SNS 等のソーシャルメディアについて変化を持たせていきたいと考えている。

（委員）時代にあわせて変化することは大変良いことであり、失敗を恐れず取り組んでほしい。

以上